

藤崎町藤崎保育所 幼年消防クラブ

青森県藤崎町社会福祉法人 伸栄会 藤崎保育所
代表者 三浦 真紀子



藤崎保育所幼年消防クラブは平成24年4月に結成し、主に5歳児がクラブ員となり、日々の活動を行っております。

クラブ結成当初は、火災予防の取り組みを保育所内外にどう伝えるか悩み、取り組みの一つとして、伝統ある縄振りや梯子乗りをやってみようとなりました。まず、軽くて見栄えのする小型軽量の縄と、安全のために土台にしっかりと固定した特製梯子を製作しました。大変だったことは、子供たちができるように独自の縄振りの振り付けと梯子乗りを考案したことです。毎年指導する先生たちが粘り強く指導し、代々引き継がれています。

訓練した縄振りと梯子乗りは、保育所の運動会やお遊戯会、町が主催するイベントで保護者や地域の方へ広く「火の用心」を呼びかけるために披露し、多くの方からお褒めの言葉をいただきました。子供たちはたくさんの人の前で堂々と披露し

ており、それを見ている年下の子供たちは憧れを持ち、自分たちが縄振りと梯子乗りをするのを楽しみにしています。

藤崎保育所幼年消防クラブとして保護者の方の理解を得て、今日まで活動してきました。これからも、子供たちが防火防災について楽しく学べる環境づくりに取り組んでいきたいと思っています。



茨城学園 少年消防クラブ

茨城県立茨城学園
園長 関根 正弘



本園は県内唯一の児童自立支援施設として、地域や家庭で様々な課題のある児童を受入れ、健全な心身を育成するとともに子どもたちが社会の一員として自立できるよう、規律正しい日課のもと支援を実施しています。防災対策としては、毎年消防計画を策定し、地震や火災等の場面において児童と職員が安全を確保しながら迅速に避難することができるよう、月毎に様々な想定の下で防災訓練を実施しておりますほか、那珂市消防本部のご協力により署員の方々を講師としてお招きし、消火器の適切な使用方法や煙体験などの訓練も行っているところです。

また、少年消防クラブの活動では、消防署での防火予防学習や放水体験、消防車両の乗車等により、参加した子どもたちが楽しく消防活動を実感して広く防災活動を学ばせていただいております。重ねてお礼を申し上げる次第でございます。

本園としては、子どもたちが日々集団生活を過ごす中で、常日頃から防災意識を持ち、災害時には落ち着いて的確な対応ができるよう防災教育に引き続き取り組んで参ります。



消防署での体験学習の様子